

平成29年度事務事業評価シート(28年度実績)

◎基本情報

事務事業名	小中学校電子黒板整備事業		担当部署	教育委員会 教育支援室	
総合計画体系			根拠法令 計画など	IT新改革戦略 教育の情報化ビジョン	
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	事業期間	開始	平成 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">▼</span> 26 年度
政策(中項目)	3	たくましく生きる力を育むまち なんと			終期
(小項目)		教育行政			
施策	1	教育行政の充実			
基本事業	6	教育支援体制の充実			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理 市内小中学校														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	国をはじめ各自治体など全国的に教育効果があると報告されている電子黒板、デジタル教科書の導入を進め教育環境の整備を図る。また、電子黒板を活用することにより、「わかる授業」を展開し、授業の理解度の向上を目指す。														
事業計画	28年度に何を計画していたか	平成26年度には各校1台の整備であった。デジタル教科書が整備されていることから一日の授業のほとんどで電子黒板を使用するため、各校1台では、有効活用が非常に難しい。このことから平成27年度には、小学校6年生、中学校1年生の普通教室すべてに整備できるように追加整備を行った。その学年すべての教室に整備することで、電子黒板の移動や児童生徒自らが教室を移動する必要もなく、学級・教科等の関係で使用が制限されることもなくなる。さらに整備を進め、平成28年度、小学校5年生用、中学校2年生用全普通教室に導入した。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電子黒板、デジタル教科書整備台数</td> <td>18</td> <td>36</td> <td>36</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>台</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	電子黒板、デジタル教科書整備台数	18	36	36	40	40	台
指標名	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位										
電子黒板、デジタル教科書整備台数	18	36	36	40	40	台										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	28年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	平成26年度、小中学校とも各校1台の導入であったが、平成27年度は、小学校6年生、中学校1年生の普通教室すべてで活用できるように追加整備を行った。また、平成28年度には小学校5年生用、中学校2年生用全普通教室に導入した。学年は限られているが、すべての普通教室で整備が完了し、普段使いが可能な環境が整った。導入時から継続的に、各教科、各校での研修を行い、年度末には実践報告を全校より提出していただき、よりよい活用の共有を図った。																																																	
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他																																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>27年度実績</th> <th>28年度実績</th> <th>29年度目標</th> <th>30年度目標</th> <th>31年度目標</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>活動指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1 授業での1台あたりの活用時間数(小学校)</td> <td>128.7</td> <td>165.6</td> <td>182.2</td> <td>200.4</td> <td>220.4</td> <td>時間</td> </tr> <tr> <td>2 授業での1台あたりの活用時間数(中学校)</td> <td>94.2</td> <td>133.2</td> <td>146.5</td> <td>161.2</td> <td>177.3</td> <td>時間</td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>電子黒板、デジタル教科書整備台数</td> <td>18</td> <td>39</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>台</td> </tr> <tr> <td>目標達成率(実績/目標)</td> <td colspan="2"></td> <td>108.3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table>			指標名	27年度実績	28年度実績	29年度目標	30年度目標	31年度目標	単位	活動指標							1 授業での1台あたりの活用時間数(小学校)	128.7	165.6	182.2	200.4	220.4	時間	2 授業での1台あたりの活用時間数(中学校)	94.2	133.2	146.5	161.2	177.3	時間	成果指標							電子黒板、デジタル教科書整備台数	18	39	—	—	—	台	目標達成率(実績/目標)			108.3	—	—	%
指標名	27年度実績	28年度実績	29年度目標	30年度目標	31年度目標	単位																																													
活動指標																																																			
1 授業での1台あたりの活用時間数(小学校)	128.7	165.6	182.2	200.4	220.4	時間																																													
2 授業での1台あたりの活用時間数(中学校)	94.2	133.2	146.5	161.2	177.3	時間																																													
成果指標																																																			
電子黒板、デジタル教科書整備台数	18	39	—	—	—	台																																													
目標達成率(実績/目標)			108.3	—	—	%																																													
今年度の進捗状況	計画どおり	事業全体の進捗状況	計画どおり																																																

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成28年度	当初予算額	0	0	0	0	31,570	31,570
		補正予算額	0	0	0	0	0	0
		繰越予算額	0	0	0	0	0	0
		全体予算額	0	0	0	0	31,570	31,570
		決算額	0	0	0	0	26,470	26,470
		繰越額	0	0	0	0	0	0
		人件費	正規職員(7,133千円/人)	臨時職員(2,043千円/人)		総人件費		総事業費
		0.3	0.0		2,140		28,610	

事業費推移	年度	27年度決算	28年度決算	29年度	30年度	31年度
	事業費	9,288	26,470	13,200	未定	未定
	うち一般財源	9,288	26,470	13,200		
	人件費	2,058	2,140	2,140		
	総事業費	11,346	28,610	15,340		

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	A:有効性があった		児童生徒とも学習意欲が向上しており、学力向上につながっている。さらに教員にとっても授業力が向上しており、授業改善にもつながっている。
	効率性	B:概ね効率的だった		デジタル教科書を効率的に活用することで、児童生徒の興味や関心を引き、授業の質が高まった。
②成果に対する評価	指標名	電子黒板、デジタル教科書整備台数		平成26年度の導入時から整備を進め、平成28年度には、小学校5年生用、中学校2年生用全普通教室への整備を行った。この整備によって、小学校5・6年生用、中学校1・2年生用の整備が完了した。
	目標	36	台	
	実績	39	台	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		A		昨年度に引き続き、追加整備が進むことで、日常的に活用できる環境整備が整い、電子黒板を活用した授業では、児童生徒の学習意欲が非常に高く、学力向上に結び付くと考えられる。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	小学校の電子黒板を制御するためのコンピュータ既設のものを使用しており、今年度8年目になり老朽化が進んでいる。高性能な電子黒板、最新のデジタル教科書を導入してもコンピュータの動作が追い付かず、授業展開に支障をきたすこともある。そのため、これらのコンピュータの更新が必要である。 また、小学校5・6年生用、中学校1・2年生用全普通教室整備が完了したが、他学年の教職員や児童からの要望も強く、早期の導入拡充が課題となっている。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	4
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H29年度	整備を拡充し、中学校3年生用の電子黒板・デジタル教科書の整備を行い、学力向上に取り組む。この整備により中学校においては、全学年への普通教室への整備が完了する。また、インターネット回線の高速化、コンピュータの整備などを進め、電子黒板を使った授業が快適に進めることができるように周辺整備も進める。			
	H30年度	これまでの整備の成果を踏まえ、小学校他学年への整備拡充を進める。			

※普通教室の中に特別支援教室は含んでいない。